



平成 21 年 11 月 5 日

各 位

会 社 名 株式会社バンダイナムコホールディングス  
代 表 者 名 代表取締役社長 石川 祝 男  
(コード番号 7832 東証第一部)  
問合連絡先名 執行役員 経営企画本部長  
浅 古 有 寿  
(TEL : 03-5783-5500)

業績予想との差異に関するお知らせ

平成 21 年 8 月 4 日の第 1 四半期決算発表時に公表いたしました、平成 22 年 3 月期の第 2 四半期累計期間(平成 21 年 4 月 1 日～平成 21 年 9 月 30 日)の業績予想における予想数値と比較して、本日公表の実績値において下記のとおり差異が生じたのでお知らせいたします。

なお、通期の連結業績予想につきましては、前回予想からの修正はございません。

記

①第 2 四半期累計期間(平成 21 年 4 月 1 日～平成 21 年 9 月 30 日)の連結業績予想数値と実績値との差異

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
前回予想(A)	165,000	△3,800	△3,200	△4,700	△19 円 48 銭
今回実績(B)	172,733	△2,615	△2,866	△6,038	△25 円 02 銭
増減額(B-A)	7,733	1,185	334	△1,338	—
増減率(%)	4.7%	—	—	—	—
ご参考:前年同期実績 (平成 20 年 4 月 1 日～ 平成 20 年 9 月 30 日)	190,795	5,576	7,275	1,282	5 円 13 銭

②差異の理由

第 2 四半期において、玩具ホビー事業の「仮面ライダー」シリーズや「フレッシュプリキュア！」などの国内定番キャラクター商品や、ゲームコンテンツ事業の「テイルズ オブ ヴェスペリア」「SDガンダム ジージェネレーションウォーズ」などの家庭用ゲームソフトが好調に推移したことにより、収益性が向上しました。また、第 2 四半期より海外市場でゲームソフト販売を行う NAMCO BANDAI Partners S.A.S.を 100%子会社化したことにより、同社拠点統合に関わる初期費用等が計上され純損失額が増加しました。

この結果、当第 2 四半期累計期間の連結業績予想数値と比較して、実績値に差異が生じました。

以上